



新年あけましておめでとうございます。今年も「革新三目標」を掲げて活動しましょう。

2014年1月

革新統一春日井懇談会

第30回高蔵寺弾薬庫一周平和マラソン

2013.12.8・太平洋戦争開戦 72年

第30回高蔵寺弾薬庫一周は、12月8日高蔵寺町宮前公園をスタート地点にランナー 200人、要員100人で開催されました。

開会式で高橋信大会会長(愛知県平和委員会理事長)は、オリンピックが戦争で中止になった歴史を振り返って、平和の大切さを、日本人として忘れることのできない太平洋戦争開戦 12月

8日について語り、ランナーを激励しました。続いて地元内田謙日本共産



党市議が歓迎のあいさつ、伊藤太春日井市長の祝電が司会者から披露され大きな拍手がおこりました。

定刻の 10 時 30 分から 16km、8km、2.5kmと順次スタートし全員が完走しました。
表彰式でメダルを手に喜ぶ小学 2 年の最年少者、高齢者賞のサポテンを手に「来年も元気だったら参加する」と笑顔で語る 80 歳の高齢者。みな平和を求めてがんばった顔がすてきに輝いていました。

消費税 8%は小○困る 1 万人集会

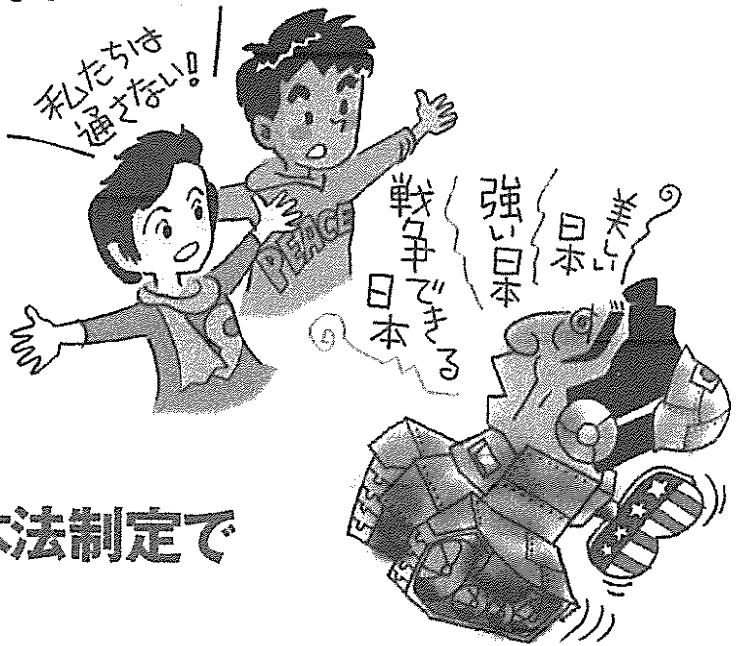
○ 2 月 2 日(日) 13:00 開会

○ 名古屋伏見 白川公園

憲法の3大原則を投げ捨てる 自民党改憲草案

日本国憲法は「国民主権」「基本的人権」「平和主義」を3大原則としています。

自民党の改憲草案は、天皇の元首化や国旗・国歌尊重の義務化など、国民主権を否認しています。また、97条の「基本的人権の本質=侵すことのできない永久の権利」を削除し、国民の基本的人権より「国家の利益」を優先するものに変えようとしています。さらに、9条の2項に「国防軍を保持する」と加え、戦争できる国に変えようとしています。



解釈改憲と国家安全保障基本法制定で 集団的自衛権行使狙う

日本は、憲法9条があるからこそ約70年間、一度も戦争に参加することはありませんでした。

しかし、政府は安保法制懇の答申を受け、歴代政権の憲法解釈を変更して、集団的自衛権の行使を認めようとしています。

さらに臨時国会には「特定秘密保護法案」、通常国会には「国家安全保障基本法案」を準備しており、憲法を「改正」せずに、立

法化によって日本を戦争できる国に変えようとしています。最上位の憲法の上に法律を置く行為は断固として許されません。

軍備拡大は戦争の抑止力にはなりません。平和的な外交こそ重要です。

※集団的自衛権とは、日本が他国から攻撃を受けない場合でも、米国などの同盟国が攻撃を受けるなどした場合、反撃できる権利。歴代政権は「持っているが、9条との関係上行使できない」という立場。

春日井革新懇「憲法改悪反対」署名行動 毎週金曜日・15:30～16:30

2014 年

- 1/10 ナフコ六軒屋店前
- 1/17 パロー東神明店前
- 1/24 ピアゴ気噴店前
- 1/31 ナフコ石尾台店前
- 2/7 カーマ東野店前
- 2/14 ピアゴ篠木店前
- 2/21 清水屋春日井店前
- 2/28 パロー春日井西店前
- 3/7 生鮮館勝川店前

